

サトナシールの美肌効果

【試験デザイン】

登録	臨床試験登録システムUMIN-CTR (UMIN000037855)
実施機関	医療法人健昌会 福島健康管理センター (大阪府) いきいきクリニック (大阪府) DRC株式会社 (大阪府)
デザイン	ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験
被験者	40歳以上65歳未満の皮膚AGEs沈着量が多い女性40名
摂取量	サトナシール 100mg/日 (ソフトカプセル)
群人数	プラセボ群: 20名 サトナシール群: 20名
摂取方法	1日1回、空腹時に摂取
摂取期間	12週間



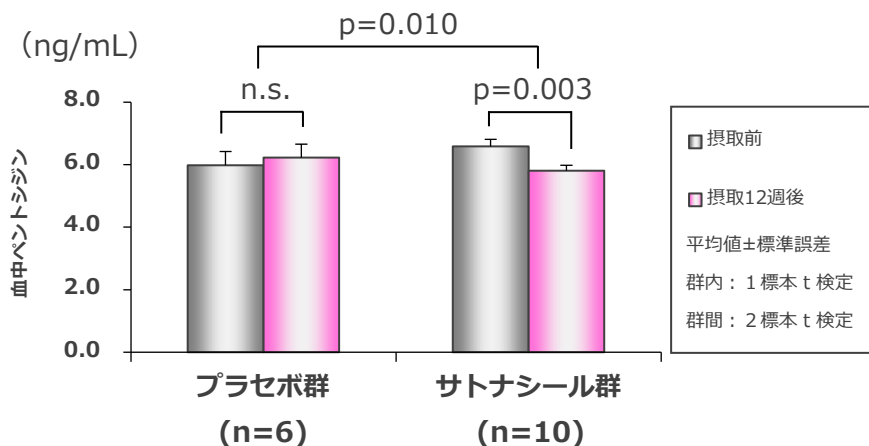
サトナシールの特徴

- 抗糖化作用をもつ3種のハーブ
 - AGEs架橋の切断作用
 - AGEs分解酵素活性の増強作用
- Kawai, et al. *Glycative Stress Research*. 2021, 8(1), 39-44

【結果】解析対象者 プラセボ群: 16名 サトナシール群: 19名

血中ペントシジン (AGEs[糖化最終生成物]の一種)

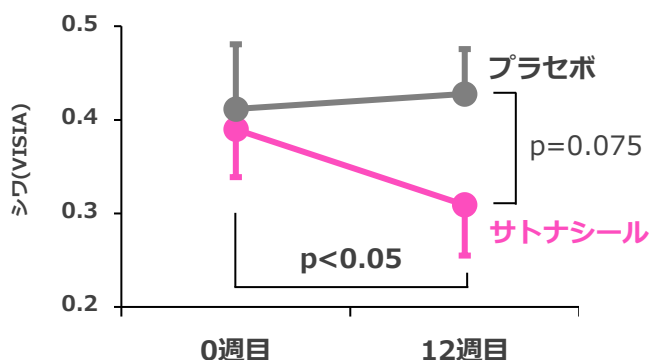
サブグループ: 四分位範囲を用いて外れ値除外した1名を除く解析対象者の平均値未満の群



- サトナシール群が摂取前後で有意にAGEsの一種ペントシジンが低下しました。
- 群間比較において、サトナシール群はプラセボ群に比べ、有意に低下しました。

全例

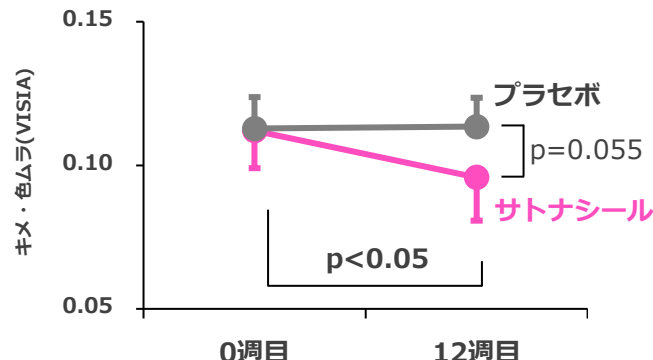
シワ (顔・右側)



平均値±標準誤差 群内: Dunnettの多重比較検定、群間: 2 標本 t 検定

全例

キメ・色ムラ (顔・右側)



平均値±標準誤差 群内: Dunnettの多重比較検定、群間: 2 標本 t 検定

- サトナシールの100mg摂取によって、肌のシワ、キメ・色ムラの改善が認められました。
- 肌のシワやキメに糖化が関与する報告があります。
- サトナシールがもつAGEs架橋切断作用とAGEs分解酵素活性の増強作用が美肌効果に寄与している可能性があります。

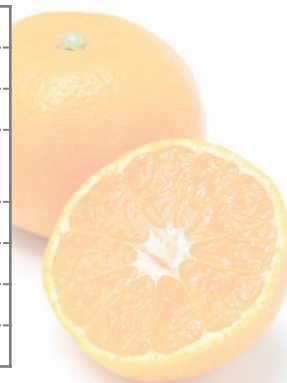


SRご紹介 クリプトベータの脂質代謝改善作用

クリプトベータの特徴

- ・ 国産 温州みかん100%
- ・ 機能性成分β-クリプトキサンチンを規格
- ・ 用途に合わせてペースト品、粉末品をご案内

商品名	β-クリプトキサンチン
クリプトベータ (ペースト)	0.18mg/g以上
クリプトベータC15 (粉末)	1.5mg/g以上
クリプトベータD (粉末)	1.0mg/g以上

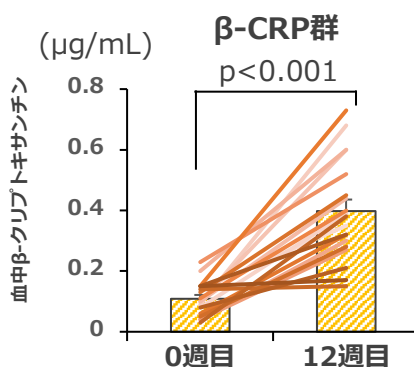
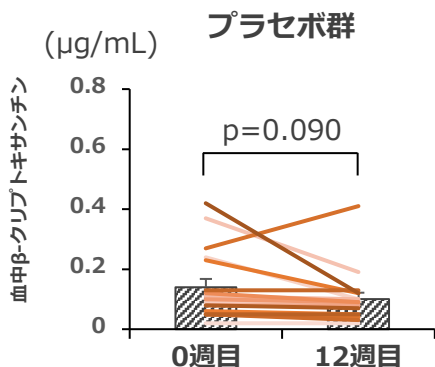


【試験デザイン】

登録	臨床試験登録システムUMIN-CTR (UMIN000036477)
実施機関	うえのあさがおクリニック
デザイン	ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験
被験者	40~65歳のLDLコレステロールが高めの成人40名 (男性18名、女性22名)
摂取量	β-クリプトキサンチン (β-CRP) として0.5mg/日 (ソフトカプセル)
群人数	プラセボ群 : 20名 β-CRP群 : 20名
摂取方法	1日1回、食後に摂取
摂取期間	12週間

【結果】解析対象者 プラセボ群 : 18名 β-CRP群 : 19名

血中β-クリプトキサンチン

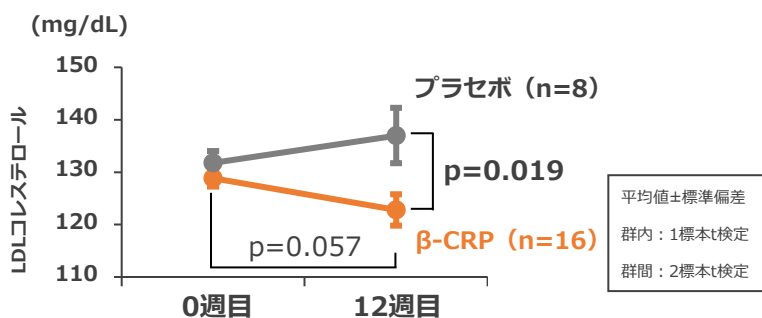


- β-クリプトキサンチンを継続摂取することで血中のβ-クリプトキサンチン濃度が有意に高まりました。

棒グラフ：平均値±標準誤差
群内：1標本t検定
群間：2標本t検定

LDL(悪玉)コレステロール

プラセボ群のうち食事由来のβ-CRPがより低い群とβ-CRP群の比較



プラセボ群と比べ、β-CRP群で有意にLDLコレステロールが低下

他にサブグループ解析 (中性脂肪92mg/dL以上) で、中性脂肪が有意に低下

論文：河合博成ら. 薬理と治療. 2020, 48(11), 1935-1943

SRご提供!

温州みかん由来β-クリプトキサンチンの摂取によるLDLコレステロール低減効果

表示例:

本品には温州みかん由来β-クリプトキサンチンが含まれます。温州みかん由来β-クリプトキサンチンには、ふだんの食生活でβ-クリプトキサンチンの摂取量が少なく、血中LDL(悪玉)コレステロールが高めの方のLDL(悪玉)コレステロールを低下させる機能があることが報告されています。

